

「孤独・孤立って何？－何が課題なのか－」

近年、単身世帯の増加など社会構造の変化に伴う孤独・孤立の深刻化が懸念されています。富山県でも、この問題について検討を行う「富山県孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム」を令和6年度新たに設置し、普及啓発などの対策を進めることとしています。

第1回勉強会では、プラットフォームの中心となる幹事の先生から、孤独・孤立の状態であることの何が問題なのか解説いただき、これまでの取組みについてご紹介いただいたうえで、参加者の皆様同士で「孤独・孤立」について考えるグループワークを行います。

令和6年

第1回

12/10(火) 14:00 開始
16:00 終了

会場：富山県民会館611号室
(富山市新総曲輪4番18号)

オンライン：zoomでの同時配信
※カメラ・マイクをご用意ください。

対象者

- (1)孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム会員
- (2)孤独・孤立に関する活動をしている、または今後活動しようと考えている団体・企業の方
- (3)各種相談支援機関、市町村職員
- (4)孤独・孤立対策に関心のある方 など

プログラム① 14:00～15:10 講演

講師：富山大学 疫学・健康政策講座 立瀬 剛志 助教

富山県孤独・孤立対策プラットフォーム 幹事長

(一社)富山県若者生きづらさ寄りそいネットワーク協議会 理事

プログラム② 15:20～16:00 グループワーク

お申し込み

令和6年12月5日(木)17:00 締切

申し込みフォーム

<https://shinsei.pref.toyama.lg.jp/ET8kPsfb>

